

8 月の天候

2015 年（平成 27 年）8 月の特徴：

沖縄・奄美から東日本太平洋側にかけて降水量が多く、沖縄・奄美ではかなり多かった
沖縄・奄美から東日本太平洋側にかけては、前線や台風の影響で月降水量が多く、沖縄・奄美ではかなり多かった。

北・東・西日本では上旬は高温、下旬は低温

上旬は、太平洋高気圧が本州付近に張り出し、北日本から西日本にかけて気温が高く、東日本ではかなり高かった。下旬は、オホーツク海から高気圧が張り出し、北東から冷たい空気が流れ込んだ北・東日本と、台風第 15 号や前線の影響で天気の崩れた西日本で気温がかなり低かった。

台風第 15 号の接近・上陸により、沖縄・奄美と西日本で暴風雨

下旬は、非常に強い台風第 15 号の接近・上陸により、沖縄・奄美や西日本で暴風雨となり、各地に猛烈な風と雨による被害をもたらした。石垣島（沖縄県）では 23 日に最大瞬間風速 71.0m/s（観測史上 1 位の値更新、統計開始 1941 年）を観測した。

1 概況

上旬は、太平洋高気圧が本州付近に張り出し、北日本から西日本にかけて晴れて気温が高くなった日が多く、各地で日最高気温が 35 以上の猛暑日となった。旬平均気温も高く、東日本ではかなり高くなった。沖縄・奄美でも太平洋高気圧に覆われ晴れた日が多かったが、台風第 13 号の影響で 7 日から 8 日にかけて曇りや雨となり、先島諸島では暴風雨となった。

中旬は、オホーツク海からカムチャツカの東にかけての高気圧と日本の南海上の太平洋高気圧との間で本州付近が気圧の谷となり、北日本から西日本にかけて低気圧や前線の影響を受けやすかった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧の縁を回って流れ込む湿った気流の影響で旬の中頃を中心に曇りや雨となった。

下旬は、非常に強い台風第 15 号が沖縄・奄美に接近し、25 日に熊本県に上陸した後、日本海へ進んだ。沖縄・奄美や西日本では暴風雨となり、各地に猛烈な風と雨による被害をもたらした。石垣島（沖縄県）では 23 日に最大瞬間風速 71.0m/s（観測史上 1 位の値更新、統計開始 1941 年）を観測した。また、九州や山口県で猛烈な雨が降ったほか、三重県でも 25 日の日降水量が 500mm を超えるなど、沖縄・奄美や西日本、東日本太平洋側で大雨となった。これらの地方では、旬の後半も前線や湿った気流の影響を受けやすかったため、旬平均気温が低くなり、西日本ではかなり低くなった。一方、北・東日本では、オホーツク海から高気圧が張り出し、北東から冷たく湿った空気が流れ込んだため、気温がかなり低く、太平洋側を中心に曇りや雨の日が多かった。東北太平洋側では、旬間日照時間が平年比 19%となり、1964 年と並んで少ない方から 1 位タイの記録となった（統計開始 1961 年）。

沖縄・奄美から東日本太平洋側にかけては、前線や上旬に接近した台風第 13 号、下旬に接近・上陸した台風第 15 号の影響で月降水量が多く、沖縄・奄美ではかなり多かった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

西日本で低かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

(2) 降水量

沖縄・奄美ではかなり多く、東日本太平洋側と西日本で多かった。与那国島、西表島(以上、沖縄県)で8月の月降水量の多い方から1位の値を更新した。一方、南大東島(沖縄県)で8月の月降水量の少ない方から1位の値を更新した。北日本日本海側ではかなり少なかった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

沖縄・奄美でかなり少なく、北日本日本海側と東日本太平洋側で少なかった。北日本太平洋側と東日本日本海側、西日本では平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2015年8月)

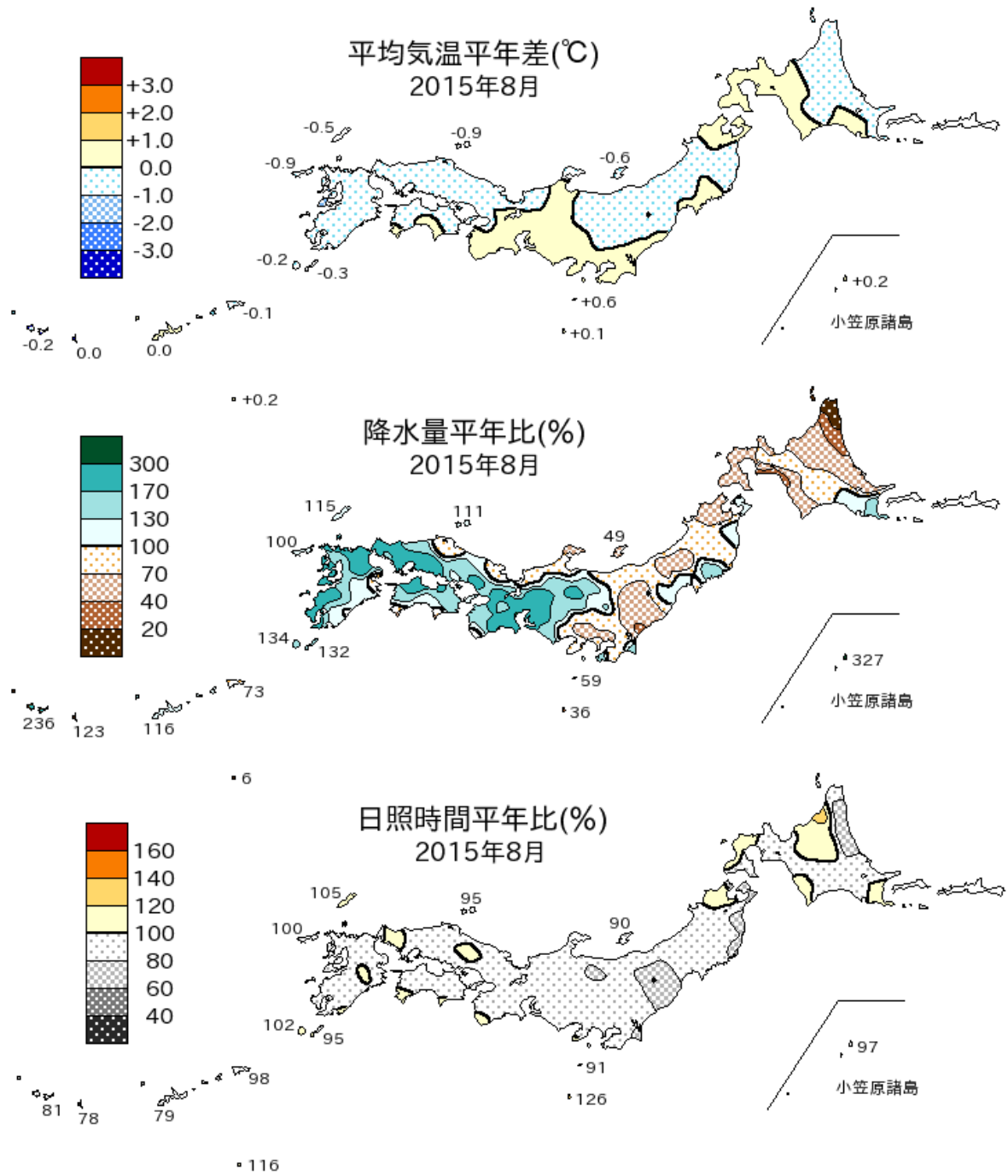
	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	-0.1 (0)	71 (-)	91 (-)	北海道	-0.1 (0)	60 (-)*	96 (0)
		日 58 (-)* 太 83 (0)	日 95 (-) 太 87 (0)			日 102 (0) 才 77 (-) 太 98 (0)	
東日本	0.1 (0)	121 (0)	89 (-)	東北	-0.2 (0)	86 (0)	84 (-)
		日 80 (0) 太 132 (+)	日 93 (0) 太 88 (-)	関東甲信 北陸 東海	0.0 (0) -0.3 (0) 0.4 (0)	103 (0) 80 (0) 173 (+)*	85 (-) 93 (0) 91 (0)
西日本	-0.4 (-)	148 (+)	96 (0)	近畿	-0.1 (0)	141 (+)	94 (0)
		日 143 (+) 太 153 (+)	日 96 (0) 太 96 (0)	中国	-0.7 (-)	日 109 (0) 太 153 (+)	日 98 (0) 太 93 (0)
沖縄・奄美	0.0 (0)	172 (+)*	83 (-)*	四国	-0.2 (0)	144 (+)	96 (0)
				九州北部	-0.6 (-)	陰 101 (0) 陽 195 (+)	陰 95 (0) 陽 97 (0)
				九州南部 ・奄美	-0.3 (0)	134 (+)	95 (0)
				本 奄	-0.4 (-) 0.0 (0)	163 (+) 140 (+) 149 (+) 97 (0)	97 (-) 98 (0) 98 (0) 96 (0)
				沖繩	0.0 (0)	203 (+)*	79 (-)*

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
(*)はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2015年8月）



3 旬別の天候経過

上旬：太平洋高気圧が本州付近に張り出し、北日本から西日本にかけて晴れて気温が高くなった日が多く、各地で日最高気温が 35 以上の猛暑日となった。特に、東日本ではかなり高く、旬平均気温は平年差+2.1 となり、1961 年の統計開始以来、1994 年に次いで第 2 位の高温となった。気温の上昇に伴い、大気の状態が不安定となって内陸部を中心に所々で雷雨となり、埼玉県や和歌山県など大雨となった所もあった。また、突風による被害も発生した。北海道では、旬の後半は前線が南下し、太平洋側を中心に局地的に大雨となった。沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われ晴れた日が多かったが、台風第 13 号の影響で 7 日から 8 日にかけて曇りや雨となり、先島諸島では暴風雨となった。与那国島（沖縄県）では 8 日に日降水量が 384.5mm（8 月の 1 位の値更新、統計開始 1957 年）となるなど、8 月としては記録的な降水量となった。また、8 日から 9 日にかけては台風第 14 号が小笠原諸島に接近し、小笠原諸島では暴風雨となった。旬平均気温は、東日本でかなり高く、北・西日本で高かった。沖縄・奄美は平年並だった。旬降水量は、東・西日本でかなり少なく、北日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。北日本太平洋側では平年並だった。旬間日照時間は、東・西日本でかなり多く、北日本日本海側で多かった。北日本太平洋側と沖縄・奄美は平年並だった。

中旬：オホーツク海からカムチャツカの東にかけての高気圧と日本の南海上の太平洋高気圧との間で本州付近が気圧の谷となり、北日本から西日本にかけて低気圧や前線の影響を受けやすく、11 日には北海道で、12 日には長崎県で大雨となった。特に、西日本では日本海側を中心に降水量が多く、旬平均気温が低くなった。また、大気の状態が不安定となって所々で雷雨となり、北海道や埼玉県、神奈川県などで竜巻などの突風による被害が発生した。沖縄・奄美では、旬の初めと終わりは太平洋高気圧に覆われ概ね晴れたが、旬の中頃は太平洋高気圧の縁を回って流れ込む湿った気流の影響で曇りや雨となった。旬平均気温は、西日本では低かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。旬降水量は、西日本日本海側でかなり多く、北日本と東・西日本太平洋側で多かった。東日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。旬間日照時間は、全国的に少なかった。

下旬：非常に強い台風第 15 号が沖縄・奄美に接近し、25 日に熊本県に上陸した後、日本海へ進み、26 日に温帯低気圧に変わった。このため、沖縄・奄美や西日本では暴風雨となり、各地で猛烈な風と雨による被害が発生した。石垣島（沖縄県）では 23 日に最大瞬間風速 71.0m/s（観測史上 1 位の値更新、統計開始 1941 年）を観測した。また、雲仙岳（長崎県）では 1 時間に 134.5mm（観測史上 1 位の値更新、統計開始 1941 年）の雨が降るなど、九州や山口県で猛烈な雨が降ったほか、三重県でも 25 日の日降水量が 500mm を超えるなど、沖縄・奄美や西日本、東海地方で大雨となった。また、これらの地方では、旬の後半も前線や湿った気流の影響で大気の状態が不安定となり、局地的に大雨となって、高知県や和歌山県などでは突風による被害も発生した。北・東日本では、台風第 16 号から変わった温帯低気圧が日本の東を北東に進んだ影響でオホーツク海から高気圧が張り出し、北東から冷たく湿った空気が流れ込んだため、気温がかなり低く、東北太平洋側や関東甲信地方を中心に曇りや雨の日が多かった。東北太平洋側では、旬間日照時間が平年比 19% となり、1964 年と並んで少ない方から 1 位タイの記録となった（統計開始 1961 年）。一方、北海道地方では低気圧や前線の影響が弱く、降水量がかなり

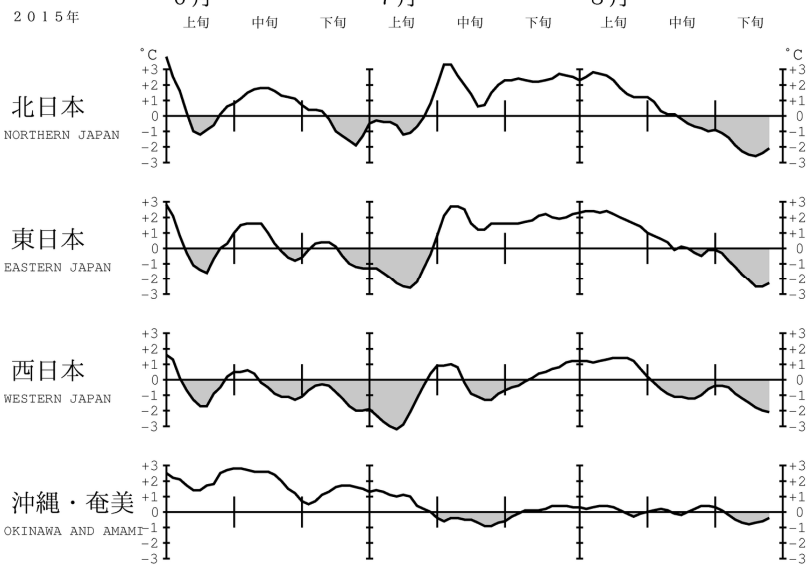
少なかった。また、小笠原諸島では、21日から22日にかけて台風第16号が接近し、大雨となった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり低く、沖縄・奄美では低かった。

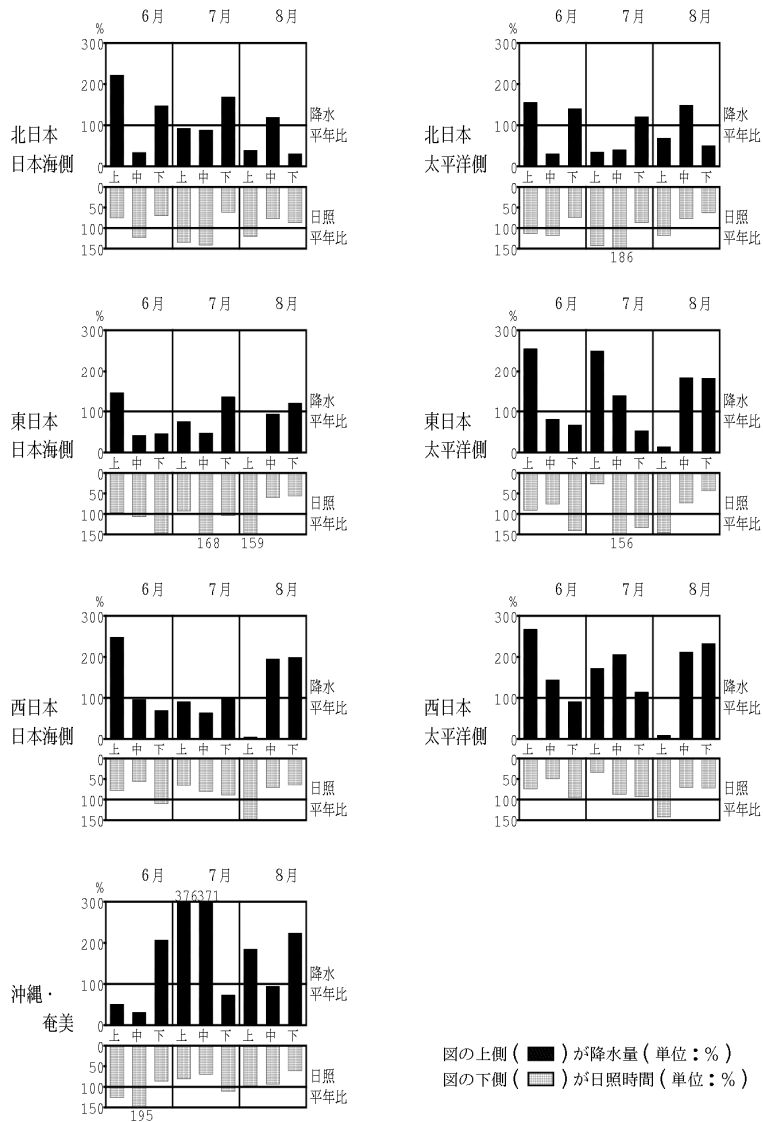
旬降水量は、西日本と沖縄・奄美でかなり多く、東日本で多かった。一方、北日本日本海側ではかなり少なく、北日本太平洋側では少なかった。

旬間日照時間は、東・西日本と沖縄・奄美でかなり少なく、北日本で少なかった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

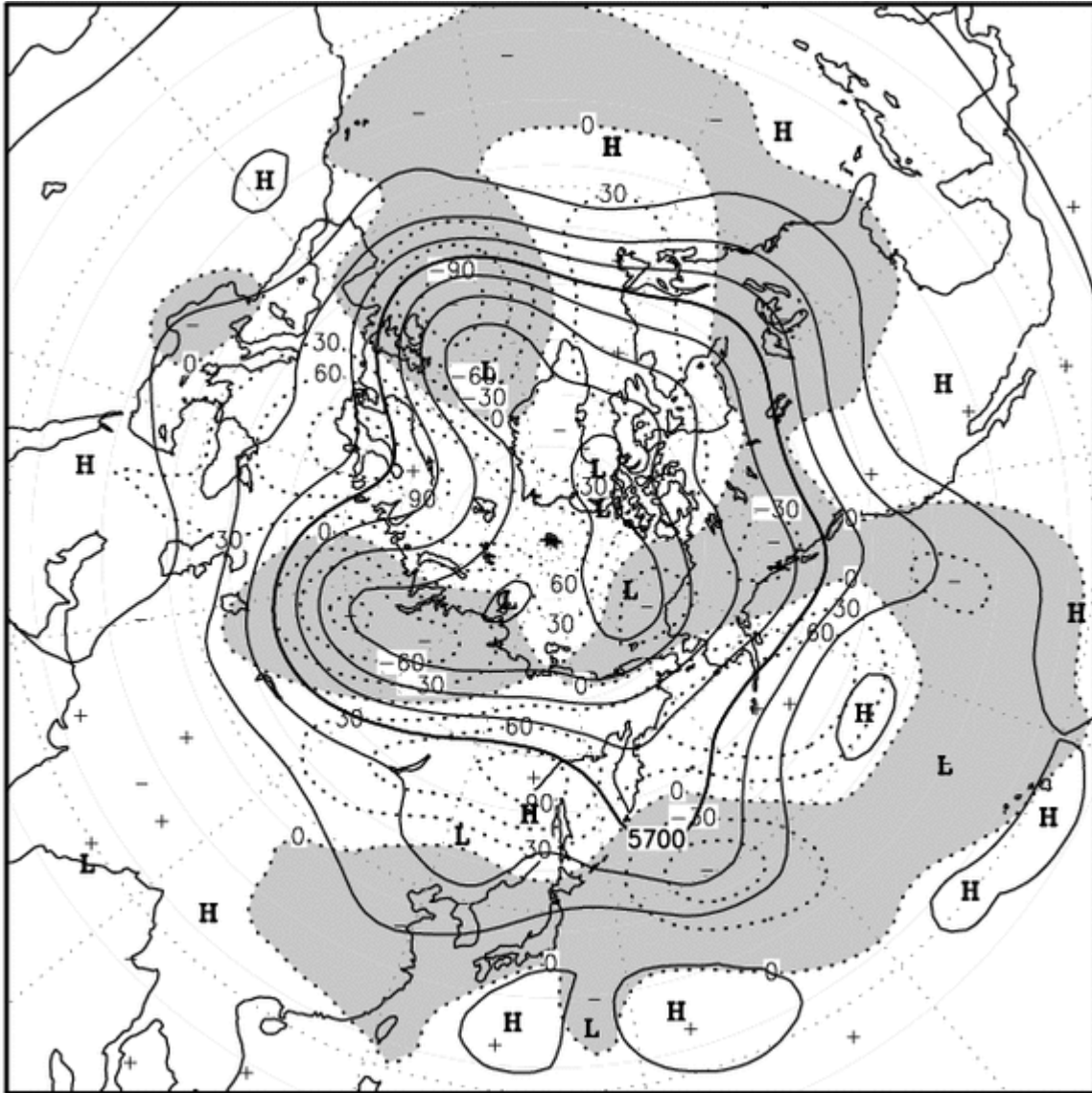


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：オホーツク海付近にはブロッキング高気圧がみられた。一方、日本付近の高度は低かった。亜熱帯ジェット気流は日本の西で南に蛇行し、日本付近では平年より南を流れた。亜熱帯高気圧の北への張り出しは弱かった。



2015年8月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2015年8月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	
札幌	22.4	(+0.1)	131.5	(106)	+	10	158.6 (93)	-
稚内	19.0	(-0.6)	20.5	(18)	-*	6	135.5 (91)	-
北見枝幸	18.3	(-0.8)	24.0	(18)	-*	7	92.7 (69)	-
旭川	20.9	(-0.2)	92.5	(69)		8	161.9 (110)	
留萌	20.9	(0.0)	53.0	(44)	-	10	178.6 (102)	
羽幌	20.8	(-0.1)	55.5	(42)	-*	9	214.6 (125)	+
岩見沢	21.5	(+0.2)	104.5	(70)		9	163.3 (101)	
倶知安	20.8	(+0.1)	119.0	(84)		11	140.4 (92)	-
小樽	21.8	(+0.1)	51.5	(44)	-	7	161.6 (94)	-
寿都	21.6	(+0.5)	53.0	(42)	-	6	168.5 (104)	
網走	18.6	(-1.0)	64.0	(63)	-	10	159.5 (93)	
紋別	18.5	(-0.9)	44.5	(40)	-*	10	111.7 (72)	-
雄武	18.0	(-0.8)	48.0	(39)	-	8	103.9 (72)	-
釧路	18.4	(+0.4)	141.5	(108)		8	120.8 (95)	
根室	17.1	(-0.2)	203.0	(168)	+*	8	152.7 (120)	+
帯広	20.1	(-0.1)	117.0	(84)		7	121.0 (94)	
広尾	18.5	(+0.1)	144.0	(62)		14	116.4 (98)	
室蘭	21.0	(+0.5)	71.5	(37)	-*	9	137.9 (96)	
苫小牧	20.7	(+0.4)	59.5	(29)	-*	6	102.3 (86)	
浦河	20.1	(+0.2)	83.0	(52)	-	5	148.8 (108)	
函館	22.2	(+0.2)	72.5	(47)	-	7	128.3 (86)	
江差	22.7	(+0.1)	92.5	(57)	-	9	171.5 (103)	
青森	23.6	(+0.3)	72.0	(59)	-	7	184.6 (102)	
深浦	23.2	(0.0)	76.0	(46)	-	12	189.6 (106)	
むつ	21.7	(0.0)	157.0	(110)		7	103.7 (72)	-
八戸	22.3	(-0.2)	148.0	(115)		11	126.3 (76)	-
秋田	24.8	(-0.1)	146.0	(83)		9	167.1 (87)	-
盛岡	23.4	(0.0)	134.0	(73)		12	140.2 (94)	
大船渡	23.2	(+0.2)	293.5	(149)	+	17	122.7 (82)	-
宮古	21.7	(-0.5)	164.5	(96)		15	122.6 (76)	-
仙台	24.3	(+0.1)	219.5	(132)	+	15	129.6 (90)	
石巻	23.5	(0.0)	108.5	(94)		12	136.8 (82)	-
山形	24.3	(-0.6)	101.5	(67)		12	141.9 (80)	-
新庄	23.8	(-0.3)	90.0	(54)	-	10	150.5 (87)	-
酒田	25.0	(-0.3)	135.5	(76)		10	186.3 (89)	-
福島	24.7	(-0.7)	165.5	(107)		16	114.3 (75)	-
若松	24.8	(-0.2)	88.0	(66)		11	152.7 (77)	-
白河	22.9	(-0.6)	138.0	(62)	-	17	115.2 (79)	-
小名浜	24.5	(+0.3)	93.5	(69)		10	145.0 (78)	-

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
水戸	25.6	(+0.4)		44.5	(34)	-	8	151.7	(86)	-
館野(つくば)	25.6	(+0.1)		100.5	(77)		7	146.1	(82)	-
宇都宮	25.4	(-0.2)		101.5	(48)	-	12	120.6	(87)	
日光	18.2	(-0.5)	-	254.0	(64)		22	114.1	(89)	
前橋	26.2	(-0.2)		281.5	(139)	+	18	140.4	(85)	-
熊谷	26.7	(-0.1)		177.5	(92)		9	150.1	(90)	
秩父	25.0	(-0.3)		163.5	(73)		13	123.1	(83)	-
東京	26.7	(+0.3)		103.5	(62)	-	12	137.6	(81)	-
大島	26.3	(+0.6)	+	267.5	(116)		10	189.7	(100)	
三宅島	26.8	(+0.6)	+	135.5	(59)		12	205.2	(91)	
八丈島	26.4	(+0.1)		65.0	(36)	-	10	214.8	(126)	+
父島	27.9	(+0.2)		368.0	(327)	+*	8	205.3	(97)	
千葉	26.8	(+0.1)		105.0	(78)		9	159.1	(84)	-
銚子	25.2	(0.0)		174.0	(159)	+	10	163.1	(74)	-
館山	26.7	(+0.3)		215.5	(171)	+	10	196.9	(91)	
勝浦	25.6	(0.0)		106.0	(81)		8	174.4	(80)	-
横浜	26.8	(+0.1)		118.0	(72)		9	176.8	(86)	-
長野	24.8	(-0.4)		144.5	(148)	+	8	155.0	(76)	-
松本	24.7	(0.0)		181.5	(197)	+*	10	166.2	(81)	-
諏訪	23.8	(0.0)		194.5	(150)	+	12	172.9	(86)	-
軽井沢	20.0	(-0.5)	-	156.0	(98)		16	143.9	(87)	
飯田	25.3	(+0.2)	+	192.0	(138)	+	13	176.5	(88)	-
甲府	27.2	(+0.6)	+	126.0	(84)		9	173.6	(88)	-
河口湖	22.3	(+0.2)		119.5	(48)	-	9	142.1	(87)	-
静岡	27.5	(+0.5)	+	204.0	(81)		9	175.3	(87)	-
浜松	27.5	(+0.5)	+	238.0	(158)	+	10	191.3	(86)	-
御前崎	27.1	(+0.6)	+	281.5	(150)	+	10	208.7	(89)	-
三島	27.4	(+0.6)	+	167.0	(80)		10	181.9	(94)	
石廊崎	26.4	(+0.5)		163.5	(96)		6	237.7	(103)	
網代	26.3	(+0.2)		138.0	(60)		9	177.6	(91)	
名古屋	28.1	(+0.3)		296.5	(235)	+	12	181.0	(90)	-
伊良湖	27.6	(+0.6)	+	295.5	(191)	+*	9	188.3	(81)	-
岐阜	28.2	(+0.2)		388.5	(261)	+*	14	198.2	(98)	
高山	24.3	(+0.2)		279.0	(169)	+*	12	152.2	(84)	-

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
津	27.8	(+0.3)		462.5	(338)	+*	11	193.1	(92)	
上野	26.7	(+0.5)	+	182.5	(143)	+	11	163.7	(87)	-
尾鷲	26.8	(+0.4)	+	838.5	(179)	+	11)	164.9	(94)	
四日市	26.7	(+0.3)		420.0	(286)	+*	11	175.1	(93)	
新湊	25.8	(-0.8)	-	114.5	(81)		10	183.9	(87)	-
相川	25.4	(-0.6)		61.5	(49)	-	8	193.2	(90)	-
高田	26.0	(-0.3)		131.0	(87)		10	167.4	(86)	-
富山	26.7	(+0.1)		165.5	(98)		10	177.3	(88)	
伏木	26.5	(0.0)		132.0	(85)		9	195.0	(95)	
金沢	27.0	(0.0)		123.5	(89)		8	220.9	(100)	
輪島	25.4	(-0.3)		92.5	(59)	-	9	200.6	(97)	
福井	26.9	(-0.3)		114.0	(89)		9	195.0	(94)	
敦賀	27.1	(-0.3)	-	106.5	(85)		12	193.8	(96)	
彦根	27.4	(+0.3)		159.5	(146)	+	9	206.5	(99)	
京都	28.3	(+0.1)		241.5	(183)	+	14	175.7	(96)	
舞鶴	26.4	(-0.5)	-	114.5	(86)		10	194.0	(99)	
大阪	28.6	(-0.2)		185.5	(204)	+	14	202.3	(93)	
神戸	28.3	(0.0)		136.5	(150)	+	13	207.4	(91)	
豊岡	26.2	(-0.6)	-	122.5	(96)		12	183.7	(96)	
姫路	27.2	(-0.3)		180.5	(188)	+	10	193.2	(91)	
洲本	26.1	(-0.4)	-	118.5	(111)	+	10	215.4	(93)	
奈良	27.0	(+0.1)		175.0	(157)	+	9	180.9	(88)	-
和歌山	28.2	(+0.1)		118.0	(137)	+	10	207.3	(87)	-
潮岬	27.1	(+0.4)	+	224.5	(96)		11	240.9	(103)	
岡山	27.4	(-0.9)	-	101.0	(116)	+	10	190.0	(92)	
津山	25.7	(-0.3)		178.5	(168)	+	12	198.2	(111)	
広島	27.5	(-0.7)	-	215.5	(194)	+	10	201.8	(96)	
呉	26.9	(-0.7)	-	294.0	(303)	+*	10	210.3	(96)	
福山	26.8	(-0.8)	-	162.0	(195)	+	9	200.8	(89)	-
松江	26.1	(-0.7)	-	106.0	(93)		10	201.1	(100)	
西郷	25.1	(-0.9)	-	134.0	(111)		8	200.4	(95)	
浜田	25.5	(-1.0)	-	170.5	(139)	+	12	208.1	(97)	

地点名	平均气温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)
鳥取	26.3	(-0.7)	-	131.5	(113)	12	199.4	(96)
米子	26.1	(-0.8)	-	78.5	(63)	10	188.4	(90)
境	26.3	(-0.7)	-	101.0	(84)	9	188.5	(89)
徳島	27.6	(-0.2)		290.0	(168)	+	9	208.4 (90)
高松	28.1	(0.0)		141.5	(165)	+	7	201.3 (89)
多度津	27.7	(-0.3)		143.5	(175)	+	7	208.1 (88) -
松山	27.1	(-0.7)	-	193.5	(216)	+	10	196.3 (88) -
宇和島	26.8	(-0.7)	-	259.0	(147)	+	10	210.7 (94) -
高知	27.6	(+0.1)		325.5	(115)	+	9	192.6 (94)
宿毛	27.2	(+0.2)		234.0	(97)		10	230.3 (104) +
清水	27.5	(0.0)		132.5	(54)		11	243.7 (103)
室戸岬	26.2	(+0.1)		137.0	(67)		10	238.0 (103)
山口	26.8	(-0.4)		285.0	(166)	+	10	202.7 (103)
下関	26.9	(-0.7)	-	297.0	(194)	+	10	204.2 (97)
萩	25.8	(-0.9)	-	256.0	(184)	+ *	11	204.0 (100)
福岡	27.4	(-0.7)	-	319.5	(186)	+	13	203.5 (101)
飯塚	26.3	(-0.8)	-	339.0	(201)	+ *	14	189.2 (96)
大分	27.2	(-0.1)		144.0	(84)		9	191.8 (93)
日田	26.7	(-0.4)	-	357.5	(213)	+ *	13	176.4 (92) -
長崎	26.8	(-1.1)	- *	412.5	(211)	+ *	13	205.8 (98) -
厳原	25.9	(-0.5)	-	346.0	(115)		10	175.1 (105)
平戸	25.6	(-0.7)	-	403.0	(187)	+	10	197.8 (99)
佐世保	27.0	(-0.7)	-	324.5	(157)	+	10	200.6 (94) -
雲仙岳	22.3	(-0.8)	- *	718.5	(273)	+ *	12)	137.4 (99)
福江	26.1	(-0.9)	- *	235.5	(100)		13	198.3 (100) -
佐賀	27.5	(-0.3)	-	309.5	(157)	+	13	178.8 (87) -
熊本	27.4	(-0.8)	-	246.0	(142)	+	13	186.3 (88) -
阿蘇山	20.4	(0.0)		365.5	(115)	+	12)	146.3 (104)
人吉	26.0	(-0.3)	-	367.0	(174)	+	12	168.4 (89) -
牛深	27.0	(-1.1)	- *	379.0	(193)	+ *	13	221.6 (96) -
宮崎	27.2	(0.0)		274.5	(95)		12	205.4 (98)
延岡	26.6	(-0.1)		309.5	(115)		9	202.4 (100)
都城	26.7	(0.0)		377.5	(111)		13	181.9 (98)
油津	27.1	(-0.5)	-	266.0	(111)	+	11	203.2 (101)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
鹿児島	27.9	(-0.6)	-	385.5	(173)	+	12	205.1	(99)	
阿久根	26.2	(-1.0)	- *	475.0	(228)	+ *	13	221.9	(97)	
枕崎	27.1	(-0.5)	-	441.5	(246)	+ *	13	213.9	(94)	-
屋久島	27.0	(-0.2)		361.5	(134)	+	13)	204.8	(102)	
種子島	27.6	(-0.3)	-	262.5	(132)	+	10	209.5	(95)	
名瀬	28.3	(-0.1)		196.0	(73)		13	173.9	(98)	
沖永良部	28.4	(0.0)		215.0	(120)	+	9	233.3	(93)	-
那覇	28.7	(0.0)		278.0	(116)		14	170.2	(79)	- *
名護	28.6	(0.0)		270.0	(109)		11	187.1	(89)	-
久米島	28.8	(+0.2)		286.0	(157)	+	12	185.0	(78)	- *
宮古島	28.5	(0.0)		323.5	(123)	+	12	173.0	(78)	- *
石垣島	29.0	(-0.2)	-	616.5	(236)	+ *	12	191.2	(81)	- *
西表島	28.5	(+0.2)	+	702.0)	(257)	+ *	15	198.4	(86)	-
与那国島	28.3	(-0.2)	-	812.5	(382)	+ *	15	175.8)	(77)	- *
南大東島	28.5	(+0.2)		10.0	(6)	- *	4	282.7	(116)	+

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2015年8月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	与那国島	812.5	382	528.5 (2012)	1957	212.5
	西表島	702.0	257	654.5 (1985)	1954	273.6
2	四日市	420.0	286	444.0 (1982)	1966	147.1
	石垣島	616.5	236	729.1 (1931)	1897	261.6
	父島	368.0	327	408.5 (1998)	1968	112.6
3	雲仙岳	718.5	273	863.3 (1963)	1924	262.9
	阿久根	475.0	228	665.0 (1993)	1939	208.7
	枕崎	441.5	246	640.5 (1999)	1923	179.8

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	南大東島	10.0	6	14.0 (1981)	1942	170.6
2	北見枝幸	24.0	18	19.5 (1979)	1943	130.5
3	稚内	20.5	18	8.5 (1979)	1938	116.0

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用い
なかつた値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計
値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。